



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場会社名 株式会社 オートバックスセブン 上場取引所 東
 コード番号 9832 URL <https://www.autobacs.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 小林 喜夫巳
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長 (氏名) 高野 浩之 TEL 03-6219-8787
 四半期報告書提出予定日 2019年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	50,519	3.0	1,214	325.3	1,358	128.7	818	128.0
2019年3月期第1四半期	49,070	△2.2	285	△47.3	593	△6.6	359	19.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 806百万円 (107.6%) 2019年3月期第1四半期 388百万円 (23.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	10.22	—
2019年3月期第1四半期	4.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	178,386	120,463	67.2	1,501.41
2019年3月期	181,391	124,187	68.1	1,526.59

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 119,883百万円 2019年3月期 123,582百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	223,000	4.3	8,000	7.0	8,700	6.1	5,800	5.7	72.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	84,050,105株	2019年3月期	84,050,105株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	4,202,495株	2019年3月期	3,097,001株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	80,120,341株	2019年3月期1Q	82,510,026株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内の自動車関連業界の動向といたしましては、中古車登録台数は前年を下回っているものの、新車販売台数が回復傾向であることに加え、社会的な問題となっている安全運転への意識の向上などにより、カー用品関連の需要は前年の同時期と比較して回復傾向でありました。

当社グループを取り巻く事業環境は目まぐるしく変化しており、そのような状況に機動的かつ柔軟に対応すべく、当連結会計年度より5年間の当社グループの方向性を示す「5ヵ年ローリングプラン2019」を新たに策定し、各施策を実行しております。

このような環境のもと、当社グループがお客様に提供する価値のひとつである「安心・安全」に関わる商品として、タイヤやドライブレコーダーなどの品揃えおよび販売体制の強化に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比3.0%増加の505億19百万円、売上総利益は前年同期比10.5%増加の162億30百万円、販売費及び一般管理費は前年同期比4.3%増加の150億16百万円、営業利益は前年同期比325.3%増加の12億14百万円、経常利益は前年同期比128.7%増加の13億58百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比128.0%増加の8億18百万円となりました。

セグメントごとの業績は、以下のとおりであります。

〔国内オートバックス事業〕

当第1四半期連結累計期間における国内オートバックスチェーン（フランチャイズチェーン加盟法人店舗を含む）の全業態の売上高は、前年同期比で既存店5.0%の増加、全店4.5%の増加となりました。

国内オートバックスチェーンでは、4～5月の大型連休にかけて行った販売促進と、店頭における品揃えの見直しなどにより、タイヤの売上が伸びました。カーエレクトロニクスに関しては、お客様の運転時の安全に対する意識の高まりに伴い、2カメラなどの高単価モデルを中心に品揃えを充実させたことで、ドライブレコーダーが好調に推移いたしました。さらに、急発進防止装置「ペダルの見張り番」も注目を集めました。

また、プライベートブランド「AQ.（オートバックスオリティ.）」やクルマに関わるライフスタイルを提案するブランド「JKM（ジェイケーエム）」「GORDON MILLER（ゴードンミラー）」のラインアップを増やし、商品の魅力度を向上させました。加えて、店舗におけるオペレーションの改善を進めるとともに、売場やピットなど、ハード面のリノベーションも進めております。

車検・整備は、車検対象車両台数増加を背景に、15分受け入れ点検など店舗での取り組みを強化したことなどにより、車検実施台数は前年同期比10.6%増加の約15万5,000台となりました。

車買取・販売は、営業活動を集中強化したことにより買取台数が増加した結果、オートオークションなどへの業販が好調で、総販売台数は前年同期比9.5%増加の約7,500台となりました。

出退店は退店が5店舗であり、2019年3月末の593店舗から588店舗となりました。なお、6月末のカーズ加盟店舗は前年度末と変わらず401店舗であります。

これらの結果に加え、2019年3月においてオートバックス7店舗を運営するフランチャイズチェーン加盟法人の全株式を取得し子会社化したことにより、当第1四半期連結累計期間の国内オートバックス事業の売上高は413億29百万円（前年同期比1.3%増加）となり、セグメント利益は27億66百万円（前年同期比18.7%増加）となりました。

〔海外事業〕

当社グループの在外連結子会社は、当第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第16号「リース」を適用しておりますが、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

海外事業における売上高は29億88百万円（前年同期比16.8%増加）、セグメント損失は1億15百万円（前年同期は2億12百万円のセグメント損失）となりました。

小売・サービス事業として、タイにおいては、前期に引き続きPTGグループのガソリンスタンドモールへ小型店を1店舗出店し、売上が増加いたしました。フランスにおいては、売上は前年割れだったものの、経費を削減し、営業損失が縮小いたしました。

卸売事業として、海外向け日本製エンジンオイルを中心に売上が伸長するなど、さらに今後の販路拡大に向けた取り組みを行っております。中国においては、中国国内向け卸売が伸長し、増収増益となりました。シンガポールにおいては、コンビニエンスストアやハイパーマーケットを中心にPBメンテナンス用品の卸販売導入を進め、営業利益が増加いたしました。また、オーストラリアにおいては、2018年10月に連結対象子会社としたAudioXtra Pty Ltd.により、海外事業における卸売収益拡大に努めております。

海外における出退店は、新規出店が1店舗であり、合計47店舗になりました。

[ディーラー・BtoB・ネット事業]

ディーラー・BtoB・ネット事業における売上高は82億51百万円(前年同期比9.5%増加)、セグメント損失は34百万円(前年同期は4億67百万円のセグメント損失)となりました。

輸入車ディーラー事業は、2019年4月に輸入車ディーラー事業を統括する株式会社オートバックス・ディーラーグループ・ホールディングスを設立し、収益拡大に向けた体制整備を行いました。当第1四半期におきましては、各拠点の営業体制を強化し、新車・中古車の販売だけでなく、サービスの強化に努めました。

BtoB事業は、前期に設立した株式会社CAPスタイルにおいて、営業活動の最適化を進めたことに加え、物流費用の削減などにより、売上および利益が改善いたしました。また、当社において取り組みを強化しているフリートビジネスでは、ドライブレコーダーを中心とした安全運転支援商品の販売が拡大しつつあります。

ネット事業は、引き続き品揃え、プロモーションなどの再構築に取り組むとともに、自社サイトのリニューアルに向けた準備を進めております。また、事業者向けインターネット販売のプラットフォームを構築し、テスト運用を行っております。

[その他の事業]

その他の事業における売上高は5億17百万円(前年同期比5.7%減少)、セグメント利益は1億7百万円(前年同期比0.5%減少)と前年並みとなりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,679	31,363
受取手形及び売掛金	25,159	24,950
商品	19,639	20,550
未収入金	22,676	14,858
未収還付法人税等	365	495
その他	9,445	9,529
貸倒引当金	△107	△108
流動資産合計	107,857	101,639
固定資産		
有形固定資産		
土地	21,566	21,421
その他(純額)	19,523	23,090
有形固定資産合計	41,090	44,512
無形固定資産		
のれん	1,344	1,442
その他	4,692	4,616
無形固定資産合計	6,036	6,059
投資その他の資産		
差入保証金	13,731	13,629
その他	12,704	12,574
貸倒引当金	△30	△28
投資その他の資産合計	26,405	26,174
固定資産合計	73,533	76,746
資産合計	181,391	178,386
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,298	20,339
短期借入金	2,412	1,555
未払金	13,564	11,805
未払法人税等	757	344
ポイント引当金	72	57
その他	6,298	7,493
流動負債合計	44,404	41,595
固定負債		
長期借入金	1,300	1,476
引当金	34	42
退職給付に係る負債	1,479	1,466
資産除去債務	2,184	2,196
その他	7,801	11,144
固定負債合計	12,799	16,327
負債合計	57,203	57,922

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,998	33,998
資本剰余金	34,298	34,298
利益剰余金	60,172	58,561
自己株式	△5,689	△7,777
株主資本合計	122,780	119,081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,462	1,554
為替換算調整勘定	381	262
退職給付に係る調整累計額	△1,042	△1,013
その他の包括利益累計額合計	801	802
非支配株主持分	604	579
純資産合計	124,187	120,463
負債純資産合計	181,391	178,386

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書

（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）
売上高	49,070	50,519
売上原価	34,383	34,288
売上総利益	14,686	16,230
販売費及び一般管理費	14,400	15,016
営業利益	285	1,214
営業外収益		
受取利息	15	14
受取配当金	39	35
持分法による投資利益	111	98
情報機器賃貸料	178	182
その他	383	285
営業外収益合計	728	616
営業外費用		
支払利息	9	18
情報機器賃貸費用	202	201
固定資産除却損	35	14
その他	171	238
営業外費用合計	420	473
経常利益	593	1,358
税金等調整前四半期純利益	593	1,358
法人税、住民税及び事業税	119	237
法人税等調整額	124	306
法人税等合計	244	543
四半期純利益	349	814
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益	359	818
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△9	△4
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79	93
為替換算調整勘定	△54	△119
退職給付に係る調整額	17	28
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△10
その他の包括利益合計	39	△7
四半期包括利益	388	806
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	401	819
非支配株主に係る四半期包括利益	△12	△13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年1月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,105,200株(取得価額2,088百万円)の取得を行いました。この結果、単元未満株式の買取り等とあわせて、当第1四半期連結累計期間において自己株式が2,088百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が7,777百万円となっております。なお、当該決議に基づく自己株式の取得は、2019年5月16日をもって終了しております。

(会計方針の変更)

当社グループの在外連結子会社は、当第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これに伴い、借手としてのリース取引については、原則としてすべてのリースについて資産および負債を認識しております。

本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首において、有形固定資産の「その他(純額)」が4,122百万円、流動負債の「その他」が537百万円および固定負債の「その他」が3,585百万円それぞれ増加しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注2)
	国内オート ボックス 事業	海外事業	ディーラー ・BtoB・ ネット事業	その他の 事業	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	40,438	2,495	5,723	413	49,070	-	49,070
セグメント間の内部 売上高又は振替高	358	63	1,814	135	2,372	△2,372	-
計	40,797	2,558	7,537	548	51,442	△2,372	49,070
セグメント利益又は 損失(△)	2,331	△212	△467	107	1,759	△1,473	285

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,473百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注2)
	国内オート ボックス 事業	海外事業	ディーラー ・BtoB・ ネット事業	その他の 事業	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	40,963	2,895	6,261	398	50,519	-	50,519
セグメント間の内部 売上高又は振替高	365	93	1,989	118	2,567	△2,567	-
計	41,329	2,988	8,251	517	53,087	△2,567	50,519
セグメント利益又は 損失(△)	2,766	△115	△34	107	2,723	△1,508	1,214

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,508百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要な事項はありません。